

中四国の拠点
政令指定都市岡山

桃太郎
のまち岡山

岡山市企業立地ガイド



ようこそ岡山市へ

旭川と吉井川が瀬戸内海に注ぐ岡山平野の中央に位置する岡山市は、人口70万人を擁する政令指定都市であるとともに、南部には地味豊かな沃野、北部には吉備高原の山並みが広がる水と緑あふれる自然環境や、温暖で晴れの日が多く、自然災害が少ないといった気候風土にも恵まれた、美しさと暮らしやすさを兼ね備える都市です。

また、市内には、国内トップレベルの優れた研究を行う医療・理工系大学の高等研究機関が数多く存在するなど、優秀な人材を育成するための基盤が充実しており、さらには、近畿と九州を結ぶ東西軸と、山陰と四国を結ぶ南北軸のクロスポイントに位置し、道路・鉄道・空路等の優れた交通アクセス網も有するなど、企業の皆様にとりましても数多くの立地メリットがございます。

「人口減少克服・地方創生」が我が国全体の大きな政策テーマとなる中、岡山市では、産業の活性化や企業誘致、新産業の育成などを通じて、人・もの・情報を集積交流させ、持続的に都市活動を営む力を高めてまいりたいと考えており、岡山市が持つ特色や優位性をいかして企業の皆様の進出を力強くサポートいたしますので、中四国さらには西日本圏域の拠点都市としてさらなる飛躍を期する岡山市への立地を心からお待ち申し上げております。

岡山市長 **大森 雅夫**



1 中四国の拠点

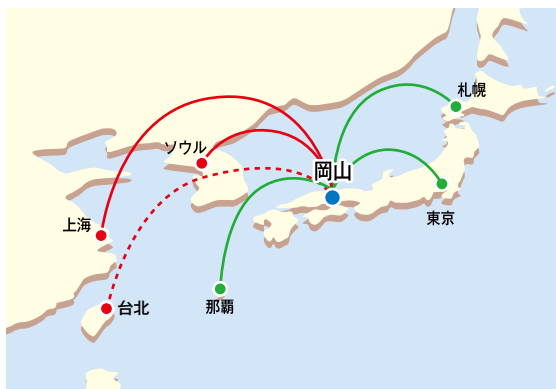
(1) 充実の交通アクセス

岡山市は、西日本を東西に、また日本海と瀬戸内海、太平洋を南北に高速道路と鉄道が交差する交通の結節点です。その充実した広域交通網による物流面での優位性などから岡山県の普通倉庫1～3類の面積は中四国地方で1位となっています。また、中四国管内の統括拠点や広域営業拠点としても最適な立地です。



空 港

車で岡山ICまでは10分、市内中心部までは25分の距離にあり、約2,900台収容の無料駐車場を完備しています。国内3路線、ソウル、上海など海外3路線が就航し、航空貨物ターミナルも整備されています。
(---は季節運航便)



鉄 道

岡山駅は8本の路線が乗り入れている一大ターミナルであり、中四国地方の全ての県都に電車の乗り換えなしでの往来が可能な唯一の駅です。また、全ての新幹線が停車します。

主要都市	所要時間
東京	3時間17分
名古屋	1時間36分
大阪	44分
福岡	1時間39分
熊本	2時間14分
鹿児島	2時間58分

高速道路

西日本を東西に貫く道路と日本海から太平洋に至る道路が県内2ヶ所で交差しているため、幅広い範囲の陸上輸送が可能です。高速道路を使えば、岡山ICからは国際拠点港湾の水島港まで約30分、また、神戸港まで2時間以内での到達が可能になります。

港 湾

岡山港は、移出量303千トン、移入量1,260千トンの貨物を取扱う重要港湾（H24実績）であり、新岡山港は、小豆島へのフェリーの基地として、また瀬戸内クルージングの母港として利用されています。

岡山市では、中四国管内の会議を午前10時台から、スムーズに開催可能です。

JR各駅の発車時刻と岡山駅到着時刻		
大阪駅	8:51 — 9:50	岡山駅
鳥取駅	7:05 — 8:57	
松江駅	6:59 — 9:38	
広島駅	9:13 — 9:48	
新山口駅	8:24 — 9:32	
高松駅	8:55 — 9:47	
徳島駅	7:01 — 9:18	
松山駅	7:20 — 9:59	
高知駅	7:00 — 9:38	

(2) 良好な立地環境

人口70万人を超える岡山市は、古くから教育に熱心に取り組んでおり、優秀な人材を容易に確保できます。また、近隣主要都市と比較して、工業用地やオフィスを安く取得、賃借できることは大きな魅力です。

優れた高等教育・研究機関



岡山大学医学部



岡山大学工学部



岡山理科大学



就実大学薬学部

豊富な人材

20政令指定都市での比較（※熊本市を除く）

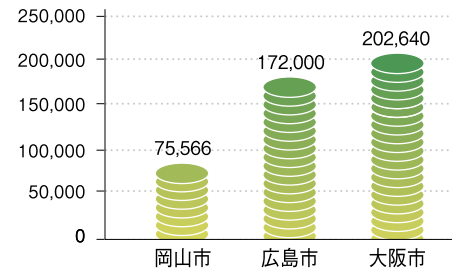
●人口10万人当たり大学・短期大学生数 **6位** (文部科学省「学校基本調査」平成24年)

●岡山市内の学生数 (平成26年度)

高校	22,749人	大学	25,588人
短期大学	956人	大学院	3,230人

安価な地価・賃料

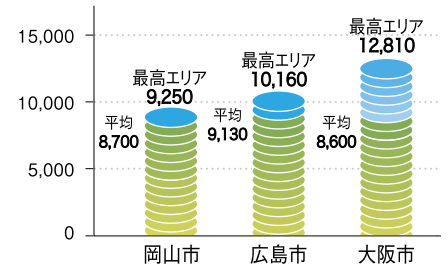
●準工業地域の平均地価 (円/㎡)
(国土交通省「平成24年度都道府県地価調査」)



安定した電力供給

岡山市は中国電力管内にあり、安定した電力供給が行われています。また、どの原子力発電所からも100km以上離れた距離にあります。

●オフィスの平均募集賃料 (円/坪)
(平成25年12月末CBRE調べ)



中四国主要都市の人口と増減率

平成22年国勢調査では、平成17年と比較して中四国主要都市の中で一番高い人口の伸びを示しています。

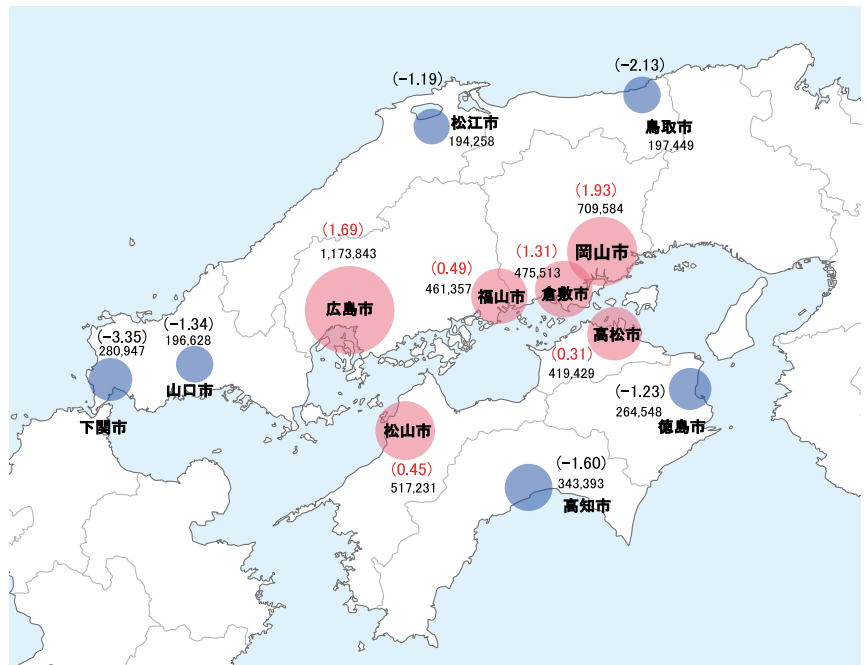
●主要都市は、中四国地方の政令指定都市、中核市及び県庁所在地の12市

●円グラフは、平成22年度国勢調査人口 (単位：人)

●() 内は、平成17年～22年 (国勢調査) の人口増減率 (単位：%)

人口増減率プラス

人口増減率マイナス

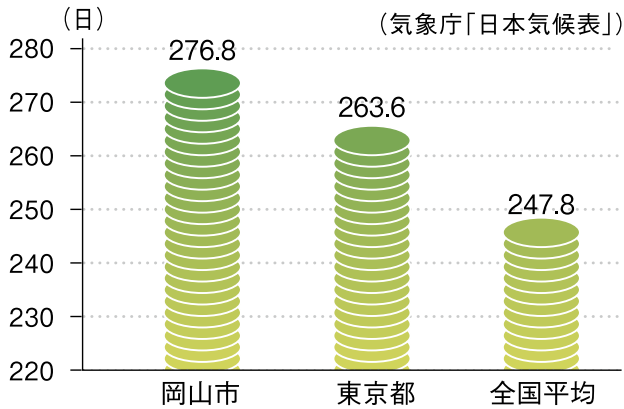


2 恵まれた自然環境

温暖な瀬戸内海特有の風土により、快晴の日が多く、台風や雪の影響が少ないなど、天候に左右されない安定した操業が可能です。また、2本の一級河川が流れているため、渇水の心配もなく工業用水も豊富です。

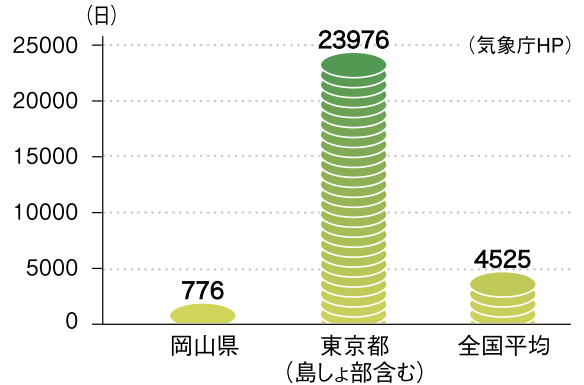
晴れの国おかやま

- 年間降水量1mm未満の日数が全国1位
平年値(1981-2010年)276.8日



少ない地震

- 過去50年間(1964-2013年)の地震回数(震度1以上)



少ない風水害

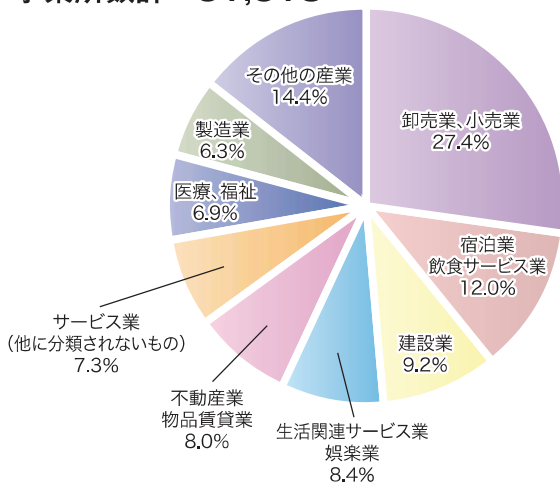
- 過去10年間で、台風が岡山市を通過したのは一度だけです

3 岡山市の産業

市内には、幅広い業種が満遍なく立地しています。製造業の特徴としては、食品・飲料、繊維、印刷、金属製品、生産用機械器具などのいわゆる軽工業の占める割合が高くなっています。また、電子部品や情報通信機器関連の製造業は比較的規模の大きい会社が多くなっています。

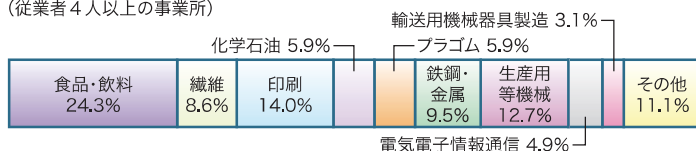
産業別事業所数構成比

事業所数計 31,318 平成24年「経済センサス活動調査」



製造業の業種別製造出荷額等の割合

(経済産業省「工業統計調査」)平成24年 製造品出荷額等計 92,598,726(単位/万円)(従業者4人以上の事業所)



市内には充実した産業支援環境があります。



【岡山県工業技術センター】

地域産業の中核的技術支援機関として、鉱工業分野の先導的技術開発や産学官共同研究に取り組むと共に企業ニーズに基づく技術相談や研究・試験等を行い、県内企業の創造的活動を積極的に支援しています。

【テクノサポート岡山】

岡山県産業高度化・高付加価値化を進めるための研究団地である岡山リサーチパーク中核施設で、建物内には(公財)岡山県産業振興財団、岡山県発明協会等の支援機関があり、研究者・技術者の業種・分野を超えた技術交流や人材の育成、情報提供の場を提供し、地域の産業技術のレベルアップを支援しています。

4 住みやすい生活環境



岡山市は、わが国初の本格的孤児院が創立され、また現在の民生委員制度のモデルとなった制度が創設されるなど、先駆的な民間福祉施設が次々と開設されてきた福祉の先進都市です。

さらに高度に医療が集積した都市でもあり、充実した医療サービスを受けることができます。

20政令指定都市での比較（※一部を除き全20市での比較）

[病院数] (人口10万人当たり)

4位

(厚生労働省「医療施設調査」平成25年
(厚生労働省「社会福祉施設等調査」平成23年)

介護サービスも充実。ケアハウスの数は4位です。

[医師数] (人口10万人当たり)

3位

(厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」
平成24年)

病院数、病床数、医師数などの医療基盤が充実しています。

[保育所数] (人口10万人当たり)

5位

(厚生労働省「社会福祉施設等調査」
平成23年)

平成14年9月1日以降待機児童数ゼロを継続。

[文化施設数]

3位

(人口10万人当たり) (※熊本市を除く)

(大都市統計協議会「大都市比較統計年表」
平成22年)

「岡山市ジュニアオーケストラ」は、わが国初の公立青少年オーケストラです。

[都市公園面積]

2位

(都市計画区域内人口1人当たり) (※熊本市を除く)

(大都市統計協議会「大都市比較統計年表」
平成22年)

市中心部の西川緑道公園は全国の公園整備のモデルとなっています。

[家賃(民営借家)の安さ]

6位

(※相模原市を除く)

(総務省「小売物価統計調査」
平成25年)

3.3㎡当たり4,161円/月。首都圏の約半額です。

[平均通勤時間の短さ]

5位

(総務省「住宅・土地統計調査」
平成20年)

片道平均23.9分。首都圏の約半分です。

[百貨店・総合スーパー数]

3位

(人口10万人当たり)

(経済産業省「商業統計調査」
平成19年)

身近な買い物が便利です。

工場、研究所等への立地支援

岡山市企業立地促進奨励金

1 対象事業

本市において、先端技術工場、一般製造工場又は研究所等を立地して事業を行う事業

【先端技術工場】

租税特別措置法（昭和32年法律第26号）第44条の2第1項に規定する高度技術工業として大蔵省が行った告示（昭和59年3月31日大蔵省告示第41号）別表の番号1から20までに掲げる製造業の用に供する工場

【一般製造工場】

日本標準産業分類（平成19年総務省告示第618号）分類表中大分類E—製造業の項目に掲げる製造業の用に供する工場

【研究所等】

工業製品に係る研究所、バイオテクノロジーに係る研究所、光通信又は電気通信に係る研究所、ソフトウェアハウス、システムハウス、高度情報処理産業に係る事業所、高度な機械修理業に係る事業所、ディスプレイ業に係る事業所、非破壊検査業に係る事業所、デザイン業に係る事業所、機械設計業に係る事業所、エンジニアリング業に係る事業所等

2 交付要件

【用地取得要件】

- ・新たに用地を取得（賃借）し、3年以内に建設に着手すること
（増設の場合、新設をするために用地を取得（賃借）した日から10年以内に建設に着手すること）

【用地取得面積要件】

- ・公的団地用地 1,000㎡以上
- ・民有地 2,000㎡以上（一般製造工場は、5,000㎡以上）

【固定資産投資要件】

- ・先端技術工場及び一般製造工場 固定資産投資額5億円以上（中小企業は2億円以上）
- ・研究所等 固定資産投資額2億円以上（中小企業は1億円以上）

【新規常用雇用者要件】

- ・先端技術工場及び一般製造工場 新規常用雇用者が30人以上（中小企業は10人以上）
- ・研究所等 新規常用雇用者が10人以上（中小企業は5人以上）

3 補助内容

【土地建物補助金】

- ・土地固定資産評価額×3%＋建物固定資産評価額×9%（限度額3億円）
※増設の場合は補助率、限度額ともに1/2

【人材確保奨励金】

- ・市内に住民登録を有する新規常用雇用者1人当たり20万円（障害者の雇用については1人当たり40万円）（限度額なし）

ワンストップ体制

企業の皆様のご要望にスピーディーかつ適切に対応させていただきます。また、進出に伴う様々な行政手続きも一括して対応いたします。

オフィス情報の提供

不動産関係団体等とも連携し、オフィス物件探しをサポートいたします。

不動産情報の提供

「岡山市企業用地等情報提供事業」により、岡山市に登録された物件情報の提供及び不動産関係団体と連携し、「岡山市企業用地等マッチング事業」により適切な企業用地探しをサポートいたします。詳しくはお問い合わせください。

本社、本社機能、中四国支店等への立地支援

岡山市本社・中四国支店等立地推進事業補助金

1 対象事業

本市において、本社、本社機能、中四国支店等を建設又は賃借して事業を行う企業（ただし、本社の場合は、市外からの転入のみが対象）
（岡山支店等から中四国支店等への昇格も対象）
（既に市内に立地している中四国支店等の新增設及び賃借している事業所の拡張も対象）

【本社】

企業の複数ある事業所のうち、最も経営上の業務が集中している、経営上の中心となる事業所で、初めて市内に設置するもの

【本社機能】

通常本社が有する総務、人事、経理、企画、研究開発部門等の中核機能を有する事業所

【中四国支店等】

企業の複数ある事業所のうち、中国地方及び四国地方の4県以上を統括する業務を行う事業所又は中国地方及び四国地方の4県以上の広域的営業拠点機能を持った事業所

2 交付要件

【建設型】

- ・敷地面積500㎡以上（もしくは延床面積750㎡以上）
- ・固定資産投資額2億円以上（中小企業は1億円以上）
- ・新規常用雇用者が10人以上（中小企業は5人以上）
※本社機能の場合は、本社機能の事業に伴う新規常用雇用者が3人以上

【賃借型】

- ・延床面積50㎡以上（マンション入居は対象外）
- ・新規常用雇用者が5人以上
※本社機能の場合は、本社機能の事業に伴う新規常用雇用者が3人以上
- ・岡山支店等からの昇格、既存中四国支店等、又は本社機能の拡張の場合は面積が1.5倍以上となり、かつ新規常用雇用者が3人以上で、常用雇用者が合計で5人以上となること

—以下共通要件—

- ・営利法人であること
- ・当該事業を3年以上継続していること
- ・本社、中四国支店等を登記、または対外的に表示すること

3 補助内容

【建設型】

- ・土地固定資産評価額×3%＋建物固定資産評価額×9%（限度額3億円）
※増設の場合は補助率、限度額ともに1/2

【賃借型】

- ・事業所整備費（施設整備費、事務機器購入費）の1/2（限度額300万円）
※事務機器のリースは対象外

【人材確保奨励金】

- ・新規常用雇用者1人当たり60万円（障害者の雇用については1人当たり120万円）（限度額なし）

4 補助対象外となる事業

- ・風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）に基づく営業の許可又は届出を要する事業の用に供する施設
- ・宗教活動又は政治活動を目的とする事業の用に供する施設
- ・銀行業、証券業及びクレジットカード業を除く金融業の用に供する施設
- ・本市の企業誘致のための助成制度に基づく補助金の交付要件に該当する施設
- ・工場、データセンター、ソフトウェアハウス、物流施設、コールセンター、事務センター
- ・その他市長が適当でないと認める事業

岡山県にも補助制度があり、併用が可能です。

◎新企業立地促進補助金

◎大規模工場等立地促進補助金

◎支店等新規開設促進事業補助金

※岡山県には上記のほかにも各種補助制度があります。

詳しくは岡山県企業誘致・投資促進課（TEL:086-226-7389）へお問い合わせください。

コールセンター、事務センター等への立地支援

岡山市都市型サービス産業推進事業補助金

1 対象事業

【コールセンター】（インバウンド対象）

- ・通信回線等を利用して、主に顧客からの問い合わせに対するサービスを集約的に行うもの

【その他情報サービス産業等で市長が特に認める事業】

- ・バックオフィス、ソフトウェアハウス等

2 交付要件

【新 設】

- ・岡山市民を新たに20人以上常用雇用すること（ソフトウェア業に該当する場合は10人以上）

【既存センターの増設】

- ・岡山市民を新たに10人以上常用雇用することにより既に雇用している常用雇用者と合わせて20人以上とすること

※常用雇用とは、直接雇用で健康保険・厚生年金保険・雇用保険すべてに加入していること

－以下共通要件－

- ・当該企業等の主たる事業所が引き続き3年以上操業している法人
- ・市税の滞納のない法人

3 補助内容

(1) 新 設

- ・研修期間中の賃金（通勤手当を含む）、負担金（研修受講料に限る）を対象とする人材育成支援にかかるソフト支援と施設整備にかかる費用等を対象とするハード支援。
- ・1年目は1社あたり「ソフト支援＋ハード支援」で上限3,000万円
※ただし、ハード支援は上限1,000万円
- ・2年目はソフト支援のみ。上限1,500万円

(2) 既存事業所の増設

- ・ソフト支援のみ1回限り。上限1,500万円

	補助率	補助対象	上 限
ソフト支援	100%	新規雇用者(研修対象者に限る)の研修期間中の賃金、研修受講料（3ヵ月以内）	3,000万円
ハード支援※	50%	[設備]施設整備にかかる工事請負費、修繕費、備品購入	1,000万円
		[賃料]賃料の12ヶ月分	1,000万円

※「設備」「賃料」のいずれか1つ

4 留意点

- ・賃貸借契約日か研修開始日のいずれか早い日の30日前までに申請が必要です。
- ・本補助金を受けた事業所について、5年以上の操業継続が必要です。
- ・5年以内の撤退の場合、原則補助金返還の対象となります。



麒麟ビール株式会社 岡山工場

KIRIN

おいしいビールづくりには良質かつ大量の水が欠かせません。市内を流れる一級河川の吉井川からはその確保が容易に行えます。また、物流における交通の便が良いことも重要な立地要因で、中四国をカバーするための中心にある岡山市の発達した交通網は大きなメリットです。そのため岡山工場は西日本の主力工場となっております。



株式会社日立製作所

HITACHI

Inspire the Next

岡山市は半径約50km圏内に活断層がなく直下型地震の心配がありません。また「晴れの国」と言われている様に台風や雪など風水害による被害も少なく、恵まれた自然環境にあることが進出の大きな理由です。また、高速道路や空港等、岡山市へは多数のアクセスルートがあり物流面の利便性も大変優れています。福祉・教育施設等も充実しており住み心地も良く、企業立地に当たっては魅力的な地域です。



株式会社 両備システムズ



株式会社
両備システムズ

岡山県は地震・災害が少なく、全国的にデータセンターの立地条件がそろった地域とされています。弊社は地元企業として、お客様に安全・安心な情報サービスの提供し、「日本のITをおかやまから元気にしたい」という思いから当センターを建設しました。共同事業者の株式会社TOKAIコミュニケーションズも、岡山の自然災害が少ない地域性や電力が安定している点が大きな魅力だと言われています。また、岡山県は交通網が整い、水資源や農水産物が豊かで、充実した生活空間のある街です。「おかやま」はビジネスの拠点として最適な地域といえます。



NTT西日本岡山 リモートサポートセンター



NTT西日本

岡山市は政令指定都市として一定の人口規模と充実した教育基盤に加え、地域ICTの活性化にも積極的に取り組まれています。リモートサポートサービスはインターネット接続からアプリケーションソフトの設定に関する問い合わせに専用ツールによりサポートするサービスです。そのためオペレーターには対応スキルのみならず高いIT系スキルが求められます。リモートサポートセンターを岡山市へ開設した大きな理由は、これらの人材を安定的に確保できる地域として期待できたことです。



リスパック株式会社



リスパック株式会社

お弁当やお惣菜などのプラスチック製食品包装容器を製造販売している弊社は、広島営業所と高松営業所を統合し、岡山市に中四国支店を設置しました。岡山市は交通の便が良いため、経営資源の集中による経営効率化の効果も高く、中四国エリアの販売強化に繋がる好立地な拠点と考えております。



【お問い合わせ先】

岡山市経済局産業振興・雇用推進課 企業立地推進室

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号

TEL:086-803-1328

FAX:086-803-1738

E-mail:sangyoukoyou@city.okayama.jp

岡山市東京事務所

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル9階973区

TEL:03-3201-3807

FAX:03-5252-8333

E-mail:tokyojimusho@city.okayama.jp